

令和3年度「保護者 学校生活アンケート（令和3年7月末実施）」結果

【保護者アンケートの集計結果】〔実家庭数：801 有効回答数：709〕

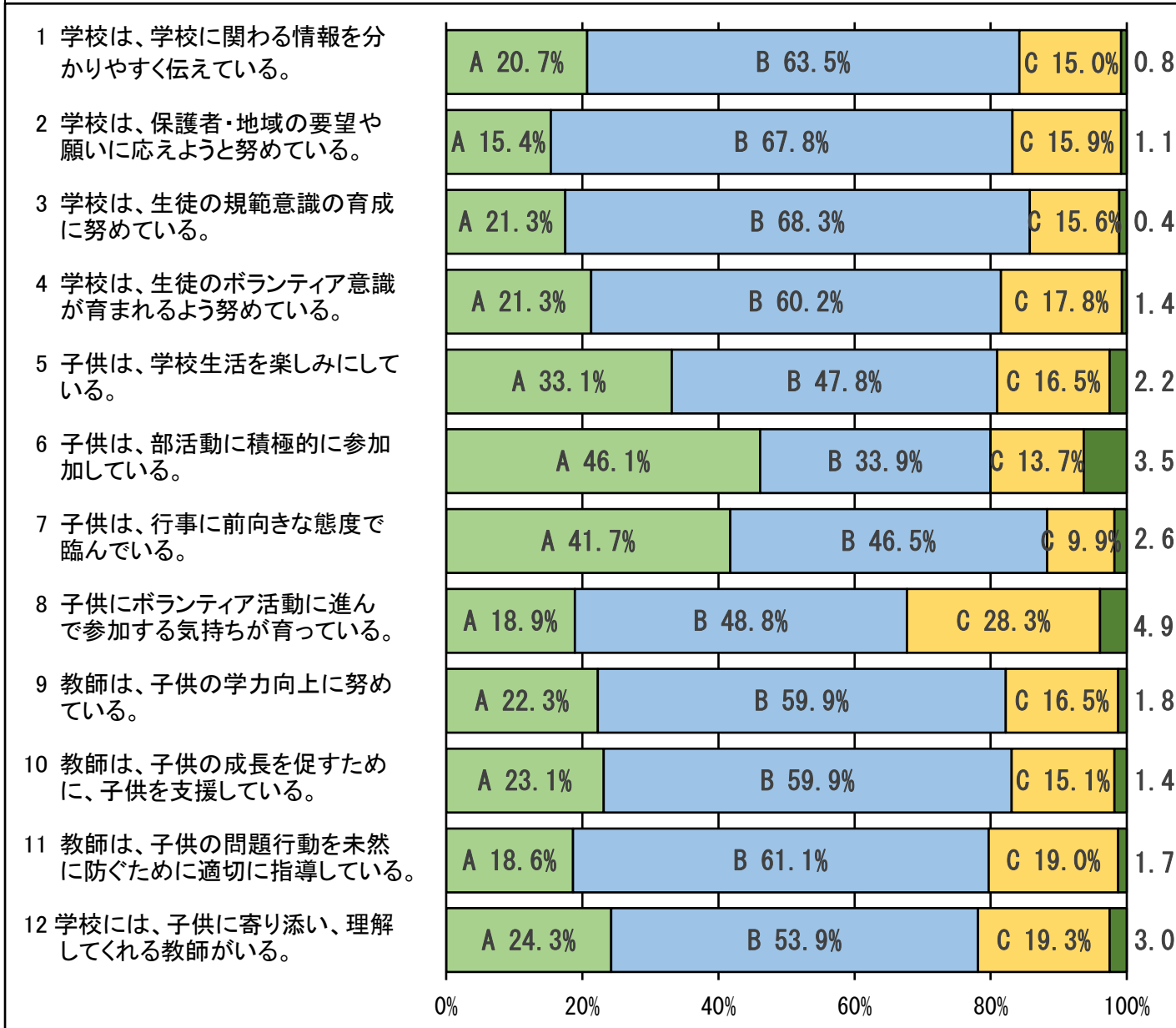
A：よくあてはまる（全くそう思う）

B：ややあてはまる（ややそう思う）

C：あまりあてはまらない（あまり思わない）

D：全くあてはまらない（全く思わない）

※グラフへの「D」の表記は省略してあります。



【結果の分析と対策】

保護者アンケートにおいては、A「よくあてはまる」とB「ややあてはまる」を合わせて80%を超える項目が9項目で見られました。特に、設問3「生徒の規範意識の育成」と設問7「行事に前向きな姿勢」の2項目については評価が高いものになっています。基本的な生活習慣を確立するとともに社会の変化に適切に対応できる生徒、他者と協働して目標に向かって精一杯努力する生徒を育成する取組を評価していただきました。

一方で、設問8「ボランティア精神の涵養」や設問11・12「生徒の理解と対応」については、CとDを合わせた数値が高い傾向にあります。保護者の皆様の期待に十分答えられなかったものと捉え、ボランティア活動に対する意欲を高めることに加え、生徒に寄り添いながら適切な助言ができるよう一層努めてまいります。

また、昨年同時期のアンケート結果と比較すると、設問6「部活動への取り組み」のA・B合算値が7ポイントも低い数値となりました。これは、5月中旬の緊急事態宣言発令に伴い、部活動がひと月以上も休止になり各種大会・コンクールも中止になったこと、1年生仮入部・本入部の時期が大幅に遅れたこと等が原因で、活動意欲が低下したためと捉えております。

本アンケートの結果を真摯に受け止め、取組の改善を図るとともに、生徒の成長した姿を通して教育活動の向上を認めていただけるよう、全教員が結束して改善に励みます。